③　極小バランス　　（最大減点４０点）

(ねらい)

内輪差などを考慮し的確な車両誘導技術で走行できる、低速走行時の「バランス」運転技能向上をねらいに設けられた課題である。

〈走り方〉

①　発進位置において正しい姿勢で停止し、審判員の合図で後方の安全を確認し、発進する。

　※　発進後の立座、着座、中腰等の姿勢は自由とする。

②　課題の入口から出口までの間に設けられたパイロン、マーカー、側線などに接触しないように、センターのパイロンを左右に縫って走行する。

③　停止位置で停止し、審判員のチェックを受け指示に従う。

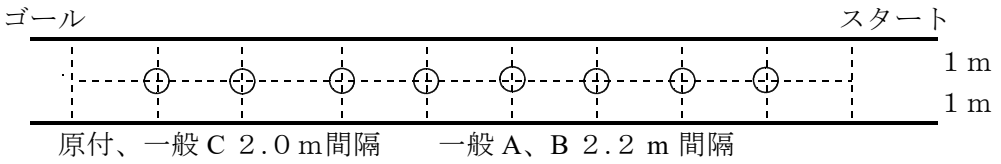
〈その他〉

①　基準タイム：３０秒以上（１／１００秒以下切り捨て）

②　進入コースは、左右どちらからでも良い。

③　車両が停止又は、後退した状態での足つきは、「足ささえ」とする。

〈コース図〉



※センターのパイロン　　原付、一般Ｃ　オレンジ色
　　一般Ａ、Ｂ　　白色

〈採点基準〉

項　目	減　点	項　　目	減　　点	項　　目	減　点
コースアウト	４０	安全不確認	２０	両足ばなれ	１０
転倒	４０	パイロン接触 （１回につき）	１０	基準タイム未満 （１秒につき）	5
指示違反	４０				
足ささえ	２０	発進手間取り	１０	エンスト （１回につき）	5
※ 基準タイム　３０秒		足つき	１０	片足ばなれ	5

※パイロンをジグザグに通過しなかった場合はコースアウトになります。